2017年度後期「知能情報処理演習 2」 D3・D4 合同ガイダンス資料

2017年10月2日

担当:原田, 井本

概要:

本科目は、計算知能、機械知能、生体知能を3本柱とする知能情報学科にあって、特に計算知能分野の実験・演習系科目の集大成であり、知能情報処理演習1および知能情報システム創成で修得した技術を基盤に、さらに発展した知能情報処理技術を学ぶ. C 言語による演習課題として、

●T1「最適化・探索プログラミング」(担当:原田)

および

●T2「画像処理プログラミング」(担当:井本)

の2テーマに対して、それぞれ7週かけて、以下のスケジュールに従って個人で取り組む. いずれのテーマにおいても教員とティーチングアシスタントの指導の下で、各人の課題設 定能力、問題解決能力、考察・報告・発表能力を高め、卒業研究への準備とする.

各サブクラスの授業スケジュールは次の通りである.

スケジュール:

D3 D4

第1週(10月2日)

D3・D4 合同ガイダンス

第2週(10月9日)~第8週(11月13日) T1 T2

第9週(11月20日)~ 第15週(1月15日) T2 T1

成績評価:

遅刻・早退は 1/3 欠席とみなし、両テーマとも 2/3 以上の出席、及び、両テーマの合格を必要条件とする。遅刻・早退は、開始・終了から「15 分」以内のもの、それを超えると「欠席」とみなす。両テーマの評価(レポート評価 70%、出席状態を含む日常評価 30%)を総合的に判断し、100 点満点中 60 点以上を合格とする。

教室:

T1 はプリズムハウス 2階 情報処理演習室 P25.

T2 はクリエーションコア 4階 知能情報学科実験室4 (CC402).

サポートページ:

「知能情報学科ホームページ」→「在学生へのサポート」→「知能情報処理演習 2」

http://www.ice.ci.ritsumei.ac.jp/~harada/ensyu2/eic2.html

注意事項:

本授業の各課題に関しては、他の学生との議論は推奨するが、プログラム作成、結果取得、 レポート作成は各自で行うこと. 他人の著作物や Web 上からの剽窃、学生同士での印刷媒体、ファイルやデータの USB 等でのやり取りは不正行為と見なす. レポートの剽窃などの不正行為は厳重に処罰される.

また、授業時間は、携帯などの通信機器を取り出す行為、メールの使用、本授業の公式サポートページ以外のページ閲覧を禁止する.

以上